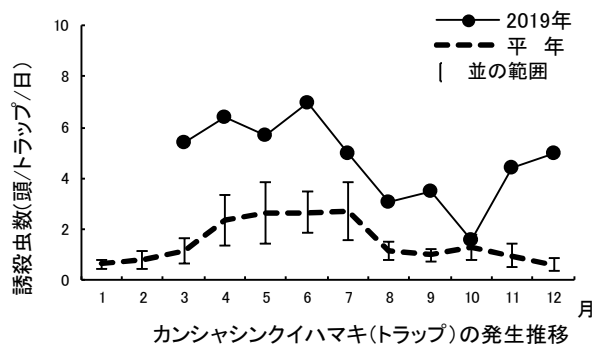
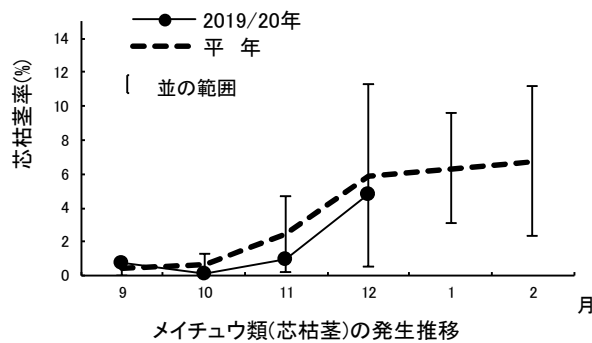


作物	さとうきび	地域	沖縄本島
病害虫名	① メイチュウ類 (カンシャシクイハマキ)		
予報	1 月の発生量 (平年比)	並	
	12 月からの増減傾向	→	
予報の根拠	12 月の発生量 (平年比)	並	
	その他 (気象要因など)	芯枯茎率の平年の発生量の推移 (→)	




調査結果



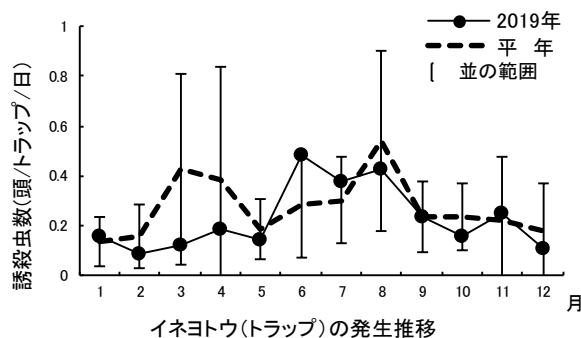
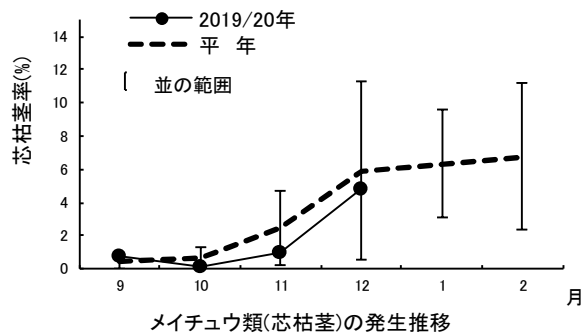
- ・茎内で発見したメイチュウ類44頭のうち37頭がカンシャシクイハマキであった。
- ・病害虫防除員報告：多発生（久米島）

防除のポイント

- ・ふ化した幼虫は、葉裏や葉鞘部から下部に移動した後、地上部の芽や根帯から食入し、生長点を加害して芯枯れを起こさせ茎を枯死させる。
- ・加害による芯枯れを防止し有効茎を確保するため、培土時および生育初期の防除を徹底する。
- ・ほ場内外のイネ科雑草は発生源となるため除去する。
- ・乳剤の場合は、葉鞘内に薬液がきちんと浸透するように丁寧に散布する。粉剤の場合は、茎と葉元の上に散布し降雨や散水等により溶解させ、葉鞘内部へ浸透させることで防除効果が高まる。
- ・植え付け時及び培土時に土壌害虫の防除を兼ねた薬剤(粒剤)を選択し施用する。

作物	さとうきび	地域	沖縄本島
病害虫名	② メイチュウ類(イネヨトウ)		
予報	1 月の発生量 (平年比)	並	
	12 月からの増減傾向	→	
予報の根拠	12 月の発生量 (平年比)	並	
	その他 (気象要因など)	芯枯茎率の平年の発生量の推移 (→)	

調査結果



- ・茎内で発見したメイチュウ類44頭のうち7頭がイネヨトウであった。
- ・病害虫防除員報告：多発生（久米島）

防除のポイント

- ・ふ化した幼虫は、葉裏や葉鞘部から下部に移動した後、地上部の芽や根帯から食入し、生長点を加害して芯枯れを起こさせ茎を枯死させる。
- ・加害による芯枯れを防止し有効茎を確保するため、培土時および生育初期の防除を徹底する。
- ・ほ場内外のイネ科雑草は発生源となるため除去する。
- ・乳剤の場合は、葉鞘内に薬液がきちんと浸透するように丁寧に散布する。粉剤の場合は、茎と葉元の間散布し降雨や散水等により溶解させ、葉鞘内部へ浸透させることで防除効果が高まる。
- ・植え付け時及び培土時に土壌害虫の防除を兼ねた薬剤(粒剤)を選択し施用する。